



ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にまがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。

“3つの柱と9の政策”

日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくりまします。

2 日本人を守り抜く

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が**生命線****
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で**健康国家****
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～

7 **子ども一人につき**月10万円****
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授け育てたいと思える環境をつくりまします。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。



やま
でら
山寺
たかひと

参政党公認

比例は参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



山寺たかひとプロフィール
京都大学大学院 エネルギー科学研究科 修了。製造業での制御系エンジニア職を経て、現在はコンサルティング会社に勤務。53歳。妻と2人の男児の4人家族。参政党での活動は、2022年の参議院議員選挙から参加。兵庫第7区・副支部長。

選対委員長代行 税制調査会副会長

■昭和37年10月15生まれ。B型。
明石駅前の時計店の孫、サラリーマン家庭・市営住宅に育つ。

■祖母は淡路島出身

母は明石商業高校卒業（1回生）、

叔父は県立明石高校卒業（11回生）。

■神戸大学附属明石幼小中、灘高、

東京大学法学部、米国メリーランド

大学大学院卒業。

■妻と3人娘の5人家族。

【議連等】インド、サウジ、ペルー会長

【その他】兵庫県土地改良事業団体

連合会会長、兵庫県大学バレーボ

ール連盟名誉会長、日本ボクシング連

盟最高顧問、明石市太極拳協会会長

【趣味】マラソン、秘境巡り、映画、

俳句、茶道、写真

日本の中で、世界の舞台で

自民党公認

ホームページをご覧ください

<http://www.yasutoshi.jp>

高市総理とともに、積極財政・国を守る覚悟！

～日本列島を強く豊かに～

自民党の税・財政の責任者として 物価高対策を実現

- ① ガソリン暫定税率の廃止
- ② 年収の壁を178万円に引き上げ
- ③ 電気・ガス料金負担軽減支援
- ④ 子ども一人当たり2万円の応援手当
- ⑤ はばたんPay・市独自のプレミアム商品券
- ⑥ 小学校給食無償化（前回の選挙の約束）
- ⑦ 高校無償化（所得制限撤廃、45.7万円まで拡充）
- ⑧ 医療（3.2%）、介護（月1.9万円）、保育（年20万円）処遇改善

これからの約束

- 約束1 減税・社会保険料引下げで、手取りを増やす**
- ① 食料品2年間消費税ゼロ、給付付き税額控除の導入
 - ② 減税・社会保険料の引下げで、所得・手取りを増やす
 - ③ 医療・福祉・保育人材の所得を大幅に引上げ
 - ④ 正規社員化を促進 ⑤ 男女の賃金格差の是正
- 約束2 核融合、南鳥島のレアアース開発で、資源・エネルギー大国へ**
- 約束3 地方に良質な雇用を創出
中小企業の生産性向上、価格転嫁を徹底**
- 約束4 命、生活を守る総合安全保障を確立
（外交・安全、エネルギー、食料、経済、国土）**
- ① 価値観を共有する、米欧豪印との連携を強化
 - ② 機微な技術の流出を防止、スパイ防止法、不法外国人ゼロ
 - ③ サイバー・宇宙・電磁波への対応、長期戦への備え強化
 - ④ 持続可能な農業・漁業支援 ⑤ 憲法改正 ⑥ 国土強靱化を推進



国を背負う確かな実力
元経済産業大臣 元コロナ担当大臣 **自民党公認**
西村やすとし

今こそ、政治とカネ問題など政治不信からの脱却を！ 国民一人ひとりの暮らしに寄り添う政治へ！

減税実現！

消費税減税！

新しい政治へ！

WEBでも情報発信中！
<https://hashimoto-keigo.jp>

引き続き取り組んでいます

- ・子育て施策の所得制限撤廃
- ・保育士・介護士などの処遇改善
- ・高齢者・障害者福祉、年金の充実
- ・公務員の職場改善
- ・AIや地場産業などの国内産業の強化

消費税減税！

食料品の消費税はずっとゼロ% インボイス廃止も！

教育の質を高め、教育無償化へ

物価より賃金を上げる！

食料自給率アップ！ 農業・漁業の支援を！

地域の課題を国へ届け、改善します！

・多様な学びを保証
・教員の業務環境改善

・企業の労働分配率を上げる！
・社会保険料は下げる！



はしもと
橋本
けいご

比例代表は
中道
改革連合
Centrist Reform Alliance
ちゅうどうかいかくれんごう

衆院議員として1年で、委員会での質疑・討論13回、議員立法法案も2本提出！
37歳/前衆議院議員 2024年10月に初当選
衆議院内閣委員、衆議院地域こどもデジタル特別委員、決算行政監視委員を歴任
4児の父（3才、9才、11才、14才）/元県会議員/慶應大卒/実家は農家
元地方公務員/サッカー社会人チーム所属/マラソン（ハーフ10回、フル5回）完走

市民目線の議員として
全力で働きます！

日本共産党

くらし・平和・人権守り104年 高市政権と正面对決 国民のためにブレずにはたらく

- 1 1%より99%のための政治を
大企業・富裕層に自分の負担を
消費税ゼロをめざし、今すぐ5%に インボイ
ス廃止
- 2 年間21兆円もの大軍拡ストップ
軍拡競争でなく、対話の外交で北東アジアの
平和を築きます
- 3 医療・介護の改善ストップ
病院を守り、ケア労働者の待遇を改善します
・OTC類似薬の保険適用を守ります
- 4 学費引き下げ 安心の子育てを
・大学授業料を半額に、入学金ゼロ、給付型奨学
金制度を拡充します
- 5 ジェンダー平等 多様性を尊重
差別的分断を許さない
・選択的夫婦別姓法の制定、痴漢DV、ハラスメ
ントの根絶をめざします
- 6 安心して住み続けられるまちへ
・農業・漁業・地場産業を振興します
・PFAS全廃をめざし、血液検査の公費負担を実
施します
- 7 未来社会へ希望をつなぐ
・搾取のない社会主義・共産主義社会は人間の
自由が豊かに花開く社会です



日本共産党
伊藤
かずとし

プロフィール

1952年下関生まれ。県立豊浦高校陸上競技でイン
ターハイ出場。鳥取大学工学部学生自治会委員長を務
め、卒業後、日星電気（株）、西宮民商勤務。現山
自治会長。趣味はスキー、釣り、家庭菜園、星空観察
うたごえ。



伊藤かずたか 検索

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

二〇二六（令和8）年
2月8日執行

兵庫県第九区

発行者
兵庫県選挙管理委員会

【投票日】2月8日(日)

投票時間 午前7時～午後8時
(一部の地域では、時間の変更があります。)

投票用紙には…

小選挙区選挙 (うすい青色の用紙)…**候補者名**

比例代表選挙 (ピンク色の用紙)…**衆議院名簿届出政党等の名称もしくは略称**を記入してください。

※候補者の氏又は名のみ、あるいは政党等の略称を記載した場合、同一の氏・名・略称の候補者や政党等があれば、公職選挙法の規定により、その候補者・政党の他の有効投票数に比例して按分することとなります。

投票しやすくなっています。

- 午後8時まで投票できます。
- 18歳未満の方を同伴して投票所に入ることができます。
- 体のご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。
- 投票日当日に投票に行けない場合、2月7日(土)まで期日前投票ができます。
- 午前8時30分から午後8時まで行えます。(一部の投票所では、時間の変更があります。)
- 投票所入場券がなくても投票することができます。
(詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。)

アンケートにご協力をお願いします。

- 県選挙管理委員会では、選挙公報が有権者の皆様に適正に配布されていることを確認するため、簡単なアンケートを実施させていただいています。
- ご協力いただける方は、右下の二次元コードを読み取っていただき、表示される「選挙公報到達確認アンケートフォーム」にて、①住所(〇〇市〇〇町〇丁目程度まで。地番等の入力不要)と、②選挙公報が届いた日を入力してください。
- 県選管の衆院選特設サイト(<https://senkyo.pref.hyogo.lg.jp/>)からもリンクを行っていますので、そちらから入力いただくことも可能です。



この選挙公報は、一部の地域では新聞折込みによってお配りしています。万一、他の選挙区に配達された場合はおまちがいにならないようご注意ください。